

# 平成27年度予算見積調書

課室名: ウーマノミクス課

担当名: 女性チャレンジ・女性就業相談担

内線: 3962

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B132	在宅ワークマッチング支援事業			一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	女性キャリアセンター運営費	
事業期間	平成27年度～平成28年度	根拠法令	雇用対策法第5条			戦略項目	11	女性がいきいきと輝く社会の構築	
					分野施策	020202	女性のチャレンジ支援と男女共同参画の推進		
1 事業の概要 子育て期の女性が働きやすい「在宅ワーク」という働き方を広めるとともに、企業側への研修や在宅ワーカーと仲介機関、発注企業とのマッチング強化により在宅ワーカーの積極的な活用を推進することで、女性の就業率向上を目指す。  (1) 在宅ワーク支援運営費 414千円 (2) 在宅ワーク支援委託費 35,500千円 (3) 保育業務委託費 1,171千円				5 事業説明 (1) 事業内容 企業対象の「在宅ワーカー活用セミナー」を開催するとともに、企業と在宅ワーカーとのマッチング交流会を実施することで、企業による在宅ワーカーの積極的な活用を推進する。 あわせて、子育て期の女性に対し、「在宅ワーク」という働き方を広めるとともに在宅ワーカーを育成する。 (2) 事業計画 ア 在宅ワーク支援運営費 関係機関連絡調整旅費、電話代、デジタル複合機印刷代、事務用消耗品 イ 在宅ワーク支援委託費 ・在宅ワーカー活用セミナーの開催(企業対象) ・マッチング交流会の開催(企業と在宅ワーカー等対象) 在宅ワーカーに発注したい企業と在宅ワーカーや仲介機関とマッチングする交流会を開催する。 ・在宅ワーカー・中核人材の育成(在宅ワークを望む女性) 在宅ワークセミナー(入門編・実践編)、「みんなで在宅ワーカーになろうね」倶楽部を開催する。 あわせて、在宅ワーカー中核人材を育成する。 ウ 保育業務委託費 利用者のうち、希望する者の保育を行う。 (3) 事業効果 在宅ワーカーを育成するだけでなく、企業への働きかけを強化することにより、育成した在宅ワーカーの就業を目指す。 ア 企業対象セミナー参加企業数: 300社 イ マッチング交流会参加企業 : 120社(目標: 就業者数100人) ウ 在宅ワーカーの育成 : 1,000人 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 事業の実施にあたり、在宅ワーカーを活用している事業者などと連携する。 創業ベンチャー支援センターや県内経営者団体等と連携して企業への働きかけを行う。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.3人=12,350人									
				財 源 内 訳					
予算額		諸収入						一般財源	前年との対比
決定額	37,085	48						37,037	37,085
前年額									